

Corenet EdTech 通信

Pickup!

ICTの活用支援のススメ

コアネット教育総合研究所 ICT推進事業部

川田 脩平

ICTの活用サポートとしてのICT支援員

機器の導入後に求められる ニーズの変化



一言にICT支援員といっても業務内容は様々です。機器トラブルの対応やICT活用の授業支援、授業内での機器サポートなど多岐にわたる中、これまでは多くのICT支援員は導入間もない中でのトラブル対応が大きな割合を占めていたかと思えます。次の段階として実際に活用を考えていく必要があります。

活用を考えていく中で重要となってくるのは、実際の利用を想定した研修です。公立学校の場合、自治体様や教育委員会様などを中心に代表者に対して規模の大きい研修などを実施されているかと思えます。こうした研修は元々ICTが得意だったりそこまで不慣れでない先生に効果的な一方、その成果を学校内に持ち帰って共有するとなると難しい部分があります。今求められているのは学校の先生一人一人が参加できる研修ではないでしょうか。

コアネットでは複数の学校向けに行う全体研修から、個々の学校ごとの習熟度合いや要望に応じた個別研修などを幅広く対応することが可能です。教育委員会様と現場の先生の食い違いを防ぐ橋渡しの役割回りにもなります。また、研修実施前後にも授業を見せていただいた上で、活用のためのアドバイスを行っています。こうしたICT活用支援のためのICT支援員について、ぜひ一度ご検討いただければ幸いです。活用支援以外のICT支援についても全般広く承っておりますので、その他にも要望があれば併せてご相談ください。

実際の現場対応例



現在実際にICT支援員としてM町では、各学校での研修と質問対応を中心に支援を行っています。特に課題となっているのは先生間での習熟レベルのバラつきであり、進んでいる先生はツールやアプリを積極的に活用する一方、慣れていない先生は中々端末を出せないといったものでした。進んでいる先生から共有を受けられることができればある程度改善はするのですが、端末が導入されて間もない中、他の先生に共有できるほどに事例をため込むのは容易ではありません。こうした時に我々のICT支援サポートを活用してはいかがでしょうか。

具体的な事例では、ある学校ではツールの活用自体はしているので、それを活かした事例を知りたいとの要望を受け、ツールを使った便利な方法や事例の紹介などを行い、先生全体のレベルを徐々に上げていく取り組みを行っています。同時に不慣れな先生が活用する際の授業支援に入ってトラブルなどで困ることの無いようにサポートをすることでICTの活用に取り組みやすくなる支援なども行っております。

学校によって「研修を中心としたい」、「個々人の疑問解消のための時間を多く設けてほしい」、「先進的な事例が知りたい」など多岐にわたるご要望に対応しています。

今回の内容は公立学校様のものですが、私立学校様においても管理職の先生方と現場の先生の橋渡しとして支援をさせていただくことも可能です。ぜひご相談いただければと思います。

ICT活用アドバイザー

コアネット教育総合研究所では、長年蓄積したノウハウを携えICT環境整備や授業でのICT活用など教育ICTに関するあらゆる場面で適切なサポートやアドバイスを行うICT活用アドバイザーを請け負っています。貴校のICT導入・活用の状況に応じてご支援内容をご提案いたします。

ICT
活用研修

タブレット・
学習ツール導入

ICTビジョン・
ルール作り

ICT環境活用診断

無料

その場で分かる学校ICT活用診断

【端末・環境・組織】、
【EdTech活用】の2項目、
全10問で簡単にICT活用状
況がチェックできます。



ICT活用詳細診断

簡易版より詳細な学校ICT
活用診断をご希望の方は、
診断結果を担当者より回答い
たします。(Googleフォーム)



お問い合わせはこちら

住所 〒224-0003
横浜市都筑区中川中央1-26-10

TEL 045-914-3005
(担当：岡田、川田)

E-mail info@core-net.net

オンラインでの学びに役立つサイト公開中

URL www.core-net.net/ict/

教育と学校経営専門のシンクタンク&コンサルティング企業



コアネット教育総合研究所

